

IFCMからのお知らせ

IFCMがポルトガルのリスボンに新支局を開設

2022年はIFCMにとって重要な年です。それは40周年だからというだけではありません。今年、当連合は運営上、いくつかの重大な節目を迎えたのです。

2019年、IFCMはエミリー・クオ・フォン会長のご尽力と惜しみない援助により、ポルトガルの首都リスボン中心部の壮麗な歴史的建築物、モンテ・レアル伯爵邸(ブエノスアイレス通り39番地)に新オフィスを開設しました。過去3年のあいだに、IFCMの保管文書はほぼすべて、この新オフィスに移されています。わたしたちの目標は、IFCM創設40周年に合わせて、これらの文書を分類整理し、オンライン化することでした。この目標が達成されたことを、ここにご報告させていただきます。過去40年のプログラム、書籍、録音、会員の記録、職員名簿、業務上の通信が現在、整理され、適切に保管され、いつでも参照できるようネット上に公開されています。IFCMの記録がきちんと保存され、未来の世代にも入手可能となったことを、わたしたちは嬉しく思っています。



Views of the Palacete dos Condes de Monte Real and IFCM archives. The bottle of wine on the top of the shelf is from the first WSCM in Vienna in 1987. It has been well preserved by IFCM Board member Thierry Thiébaud for 35 years!



第2の節目は、ヨーロッパに法務本部を置きたいというわたしたちの願いをかなえるものでした。IFCMがポルトガルの首都リスボンに、非営利の機関、IFCM法務局を開設したことを、ここにご報告させていただきます。ヨーロッパ連合の圏内にIFCMの支局があることは、ヨーロッパ籍のIFCM会員にとって大きなメリットとなるのと同時に、当連合のヨーロッパにおける存在感を高めることにもなるでしょう。

9月上旬には、ポルトガルのリスボンで2022年世界合唱博覧会 (**World Choral EXPO 2022**) が開催されます。IFCMの数々の節目をその場でともに祝いましょう！

2022年世界合唱博覧会

世界合唱博覧会の参加費を改めてご案内いたします。大変お得です。

- ・ 合唱団(15名以上) : 350ユーロ/団
- ・ ヴォーカル・アンサンブル(2~15名) : 250ユーロ/グループ
- ・ ポルトガルの合唱団およびヴォーカル・アンサンブルは参加費無料
- ・ 国外からの個人参加者 : 150ユーロ
- ・ 国外からの学生の参加者 : 100ユーロ
- ・ ポルトガル国内の個人参加者 : 75ユーロ
- ・ ポルトガル国内の学生の参加者 : 50ユーロ

もう迷うことはありません。いますぐこちらからお申し込みを！

[Register now](#)

2022年世界合唱博覧会——YOUNG

2022年8月26日~9月9日、リスボン

ポルトガルの首都リスボンで開催される2022年世界合唱博覧会の一環として、IFCMは合唱界の若いマネージャーのためのプログラム、“YOUNG—青少年国際文化マネージメント・プログラム”を立ち上げました。このプログラムでは、世界中から選ばれた10名の若者に、博覧会の組織チームと緊密に働いてもらいます。そうすることで彼らは、国際文化の現場で学び、知識とスキルを高める機会を得られるのです。

選考委員会は、21カ国35名の応募者のなかから、世界合唱博覧会のプログラムにもっとも適した10名を選びました。彼らはYOUNGプログラムの恩恵を受けるのに必要なモチベーションとスキルを持つ人々です。選考においては、メンバーの出身地域や性別が偏らないことも考慮されました。過去の仕事の経験ももちろん重要でしたが、委員会が求めていたのは、学び、知識を分け合う意欲のある若い人でした。

選ばれたYOUNGのメンバーは、以下のとおりです。

- ・ Aleksandra Āboliņa(ラトビア)
- ・ Pauline Therese DV. Arejola(フィリピン)
- ・ Anna Bobrikova(フィンランド/ロシア)
- ・ Valerie Konings(ベルギー)
- ・ Jovana Kuzmanović(セルビア)
- ・ Tisa Mrhar(スロベニア)



- ・ Farzad Omidi (イラン)
- ・ Anna Palcsó (ハンガリー)
- ・ Pichatorn Sopachitwattana (タイ)
- ・ Frida Zarrán Vallesi (アルゼンチン/イタリア)

メンバーとなったみなさんにお祝いを申し上げます。そして、ご応募くださったみなさん、本当にありがとうございました。今後のプロジェクトのために、みなさんのことを心に留めておきます。



WEC EXchange!

世界合唱博覧会の一部であるEXchange! の50あまりの全講演をこちらでご確認ください。[presentations](#) 各講演の概要と講師の経歴もごらんになれます。

スケジュール表 ([schedule of presentations](#)) も完成していますので、ご自身用に、講演、ワークショップ、マスタークラス、演奏会の日程を組んでみてください。ぜひこのイベントに参加して、感性と精神と心を豊かにしましょう。

世界合唱博覧会のフェイスブックやウェブサイトのリフォロウも、どうかお忘れなく!

[WCE Facebook](https://www.worldchoralexpo.org/)、<https://www.worldchoralexpo.org/>

IFCM創設40周年のお祝いを始めましょう!

ベルギーのナミュールに拠点を置く、長きにわたるIFCM会員、ワロン・ブリュッセル合唱連盟——ア・クール・ジョア・ベルギー ([Choral Federation Wallonie-Bruxelles — A Coeur Joie Belgium](#)) が、国際合唱祭“ナミュール・アン・クール”の枠内で、5月16日のIFCM創設40周年記念日を祝う演奏会を催しました。連盟はナンシー大学合唱団に出演を依頼し、この団はレパートリーのひとつである、歌とリトミック・シング



ラフィーを組み合わせたショー、“夢の時間”(Le Temps du Rêve)をオリジナルの形で上演しました。

5月半ばの週末、このフェスティバルは、90もの野外演奏会、ワークショップ、マスタークラスでナミュールの町じゅうに歌声を生み出しました。ぜひ“ナミュール・アン・クール”のウェブサイト([website](#))を訪問し、フェスティバルに関する記事をごらんください。

IFCM創設40周年の最初の祝典となるこのすばらしい演奏会を、40年前IFCMが創設された町、ナミュールで開いてくださった、ワロン・ブリュッセル合唱連盟——ア・クール・ジョア・ベルギーとIFCM名誉会員ノエル・ミネ氏に、IFCMより感謝の意を表します。



IFCM friends and representatives at the IFCM's 40th Anniversary concert in Namur, Belgium, from left to right: Noël Minet, Sonja Greiner, Jean-Claude Wilkens and Thierry Thiébaud.

2022年世界合唱の日スペシャル 平和のために歌おう、世界の合唱団

ただいま、2022～2023年世界合唱の日の公式テーマ曲、“On the Road of Life”を配信していますので、こちらでご視聴ください。[listen](#)
クリス・アトリー作曲のこの曲は、第5回IFCM国際合唱作曲コンクールの受賞作です。配信中のバージョンは、アレクサンダー・レストランジェとジョアンナ・フォーブス・レストランジェに編曲をお願いし、演奏していただきました。“平和のために歌おう、世界の合唱団”への参加をご希望の合唱団は、この曲の楽譜と伴奏と練習用音源をダウンロードしてくださ



い。[here](#)

この特別版の世界合唱の日は、すでに始まっており、2022年12月まで続きます。ぜひ参加して、協調、平和、相互理解の価値を守り、讃えましょう！



合唱音楽の未来を創る

IFCMメンバーシップ・キャンペーン2022

わたしたちのメンバーシップ・キャンペーン“合唱音楽の未来を創る”は、着実に広がりを見せています。すでに多くの若い新会員が2022～2023年の会員証を受け取っており、まもなくIFCMのオンライン・アクティビティに携わることになっています。

キャンペーンの先駆けとなってくださった初期の支援者の方々に、心よりお礼を申し上げます。ここで終わらせはしますまい。みなさんも、IFCM40周年の記念ギフトを贈ることにより、合唱音楽の未来に貢献することができます。どうか、新たな若い会員を何人かご支援くださいますように！

こちらのフォームにご記入をお願いします。[here](#)

参加しましょう！

若い指揮者、歌手、作曲家、マネージャー、団体運営者、合唱愛好家のみなさん、世界的な合唱協会の一員となってみませんか？

国際合唱連合 (IFCM) は、その道がひらけるよう、新会員支援運動を行っています。35歳以下の合唱音楽家という条件に該当する方は、2年間のIFCM会員資格の無償供与に応募することができます。迷うことはありません。こちらのフォームにご記入ください。[form](#) 世界中の何百人もの若い合唱マニアとともに、IFCMのプロフェッショナル・コミュニティの一員となりましょう。

ムジカ・インターナショナル

この夏、ムジカ・インターナショナル(MUSICA INTERNATIONAL)に出会える場所は？

世界的な保健衛生上の危機により、国際合唱界はライブの合唱シーンから3年近く離れていました。しかしいま、さまざまな国際合唱イベントが再開されつつあります。ムジカ・インターナショナルのスタッフは、多くの方と直接、顔を合わせられること、合唱曲の普及に関してみなさんとアイデアを交換しあえること、20万点近い合唱楽譜のデータベースの活用法についてみなさんにアドバイスができること、そして何よりも、みなさんが演奏会や合唱祭のプログラムを各自の希望に沿って組むお手伝いができることを喜んでいきます。

以下のイベントには、ムジカ・インターナショナルのスタッフが出席し、そのブースでデモンストレーションを行ったり、説明会を催したり、ただみなさんと歓談したりします。

- ・ 国際室内合唱コンクール、6月4日～7日、ドイツ・マルクトオーバードルフ
- ・ リーディング・ヴォイセス、7月27日～31日、オランダ・ユトレヒト
- ・ 第24回コラリーズ、8月7日～11日、フランス・ヴェゾン-ラ-ロメーヌ
- ・ 世界合唱博覧会、9月3日～7日、ポルトガル・リスボン

速報！

IFCM Eニュースの読者のみなさんは、こちらの[link](#)から、ムジカ・インターナショナルのデータベースをログインなしで、無制限に利用することができます。本当にありがとうございます



IFCM創設メンバーからのお知らせ

全米合唱指揮者協会(ACDA) 合唱研究国際ジャーナル、求人のお知らせ

ACDAの合唱研究誌、“合唱研究国際ジャーナル”は、編集委員、および、共同編集者／編集者を募集中です。自薦、他薦は問いません。詳細はこちらでごらんください(ページの最後までスクロールするようお願いします)

。 <https://acda.org/about-us/leadership-opportunities>

2023年ACDA全国大会——“帰属する場所”

2023年2月22日～25日、オハイオ州シンシナティ

ACDA全国大会に出席したことはありますか？ ぜひこちらにお便りください。 sflansburg@acda.org 出席なさった動機、役に立ったこと、重要だと感じたこと、2023年全国大会への出席を希望するかどうかなど、お聞かせいただければ幸いです。

ヨーロッパ合唱連盟(ECA-EC)

リーディング・ヴォイセス(2022年7月27日～31日)

リーディング・ヴォイセスのオープニング・ショー

オランダ・ユトレヒト開催のリーディング・ヴォイセス——“ヨーロッパの音楽および合唱のリーダーたちの日”が、わずか数カ月後に迫っています。イベントの皮切りは、オランダの5つの多彩な合唱団が出演する、素晴らしいオープニング・ショー。そこには、それぞれ独自のサウンドを持つ、世





代もさまざまな、プロやアマチュアのグループがミックスされています。オランダ室内合唱団、ZOゴスペルクワイア、VOÏSZといった有名合唱団も、このショーに登場します。彼らの演奏は、多様な歌手、音楽家によって、融合されるでしょう。

最終プログラムもできあがりました！ リーディング・ヴォイセスの提供する80余りのセッションをぜひチェックしてください。<https://leadingvoices.nl/>

2022年ヨーロッパ・カンタート・ジュニア・フェスティバル スタディ・ツアーに参加しよう

2022年7月15日～24日、リトアニア・ヴィリニユス

合唱団の参加申し込みはすでに締め切らせていただきました。期限に間に合わなかった参加希望者のみなさんには、次のふたつの選択肢があります。

1. メールでこちらにお問い合わせください

い。info@europacantatjunior.org

合唱団の宿泊を手配できるかどうか、検討させていただきます。

2. 合唱指揮者対象の特別企画のスタディ・ツアーにお申し込みください。ツアーの引率者は、マーリーン・アンネマン(ベルギー)とヤン・シューマッハ(ドイツ)です。こちらは、指揮者のみのご参加となります。

各アトリエの指揮者が用いる主要なテクニックは？ それぞれの国においてベストな合唱練習とは？ スタディ・ツアーでは、毎日、そういったトピックでディスカッションが行われます。お申し込みはこちらから。[here](#)

IFCM会員からのお知らせ

訃報——クリストフ・クールワイン



大変、残念なお知らせです。2022年5月11日にクリストフ・クールワインが亡くなりました。クリストフは、1976～1982年、ヨーロッパ青少年合唱団連盟（現在のヨーロッパ合唱連盟）の事務局長を務め、後に音楽委員会の委員、次いでアドバイザーとなりました。また、パリの仏独合唱団など、いくつかの合唱団の指揮者も務めています。

クリストフは、2006～2009年のIFCMのプロジェクト・マネージャー、クリスティナ・クールワインの父君です。クリスティナとクリストフの奥様をはじめ、ご遺族のみなさまに、心よりお悔やみを申し上げます。

προφορά :||
proforá

IFCM企業部門の新会員

IFCMの企業部門に新会員が加わりました。

プロフォラ——聞こう、話そう、歌おう！

プロフォラ(proforá)こそ、歌手や合唱指揮者からよく出る疑問——外国語の声楽曲の歌詞はどう発音すればよいのか（つまり、正しく歌うにはどうすればよいのか）に対する答えです。プロフォラは、12言語の独唱歌・合唱曲について、その言語を母語とするプロの歌手の録音による発音見本を提供しています。録音のファイルは複数のオーディオ・フォーマットでダウンロードできます。1曲単位の購入は0.99ユーロから。連作歌曲、オラトリオ、曲集はセットでご提供できます。合唱団には特別割引もあります。ウェブサイトは、英語版、フランス語版、ドイツ語版でごらんになれます。



Website: <https://www.profora.net/>

Facebook: <https://www.facebook.com/profora.sing>

Instagram: <https://www.instagram.com/proforasings>

ロンドン交響楽団(LSO)がアンドレ・J・トーマスをアソシエイト・アーティストに指名

アフロアメリカン音楽を専門とするアメリカ人の代表であり、長きにわたるIFCM会員でもあるアンドレ・トーマス(André Thomas)が3年間、ロンドン交響楽団のアソシエイト・アーティストを務めることになりました。



この新たな役割の一環として、アンドレは2022年の5月と10月と11月にLSOの演奏を指揮します。ふたつの演奏会はゴスペルの交響曲の特集、第3の演奏会では生粋の交響曲が披露されます。



ラテンアメリカの声からのお知らせ

“ラテンアメリカの声”(Voces de Latinoamérica)と“われらの惑星のためのわれらの声”(Our Voice for our Planet)が、エコロジーをテーマとする合唱作曲コンクール(choral composition contest)を開催します。ぜひご参加ください。

ヨーロッパ合唱連盟(ECA-EC)発行の合唱イベントカレンダー(**Calendar of Choral Activities**)、および、全米合唱指揮者協会(ACDA)のネットワーク、コーラルネット(**ChoralNet**)で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。